

ワクチン接種記録システム（VRS） の機能と利用の流れについて

内閣官房 IT総合戦略室

2021.03.26版

1. VRSが提供する機能

2. 各機能の利用方法について

- ①自治体職員がLGWAN接続端末で自治体メニューを利用する場合
- ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合
- ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

※本資料に掲載されているVRSの画面は開発イメージであり、実際とは異なる場合があります。

1. VRSが提供する機能

2. 各機能の利用方法について

- ①自治体職員がLGWAN接続端末で自治体メニューを利用する場合
- ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合
- ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

1. VRSが提供する機能について

VRSには大きく分けて二種類のメニューがあります。

1) 自治体用メニュー

庁舎内のパソコンなど、**L G W A N**に接続している**端末からのみ利用**可能。



◎ 主な機能

- ・ 住基、予防接種台帳から出力した接種対象者情報のアップロード
- ・ 自治体内の接種記録の集計、登録、補正など
- ・ タブレット端末用のアカウント発行

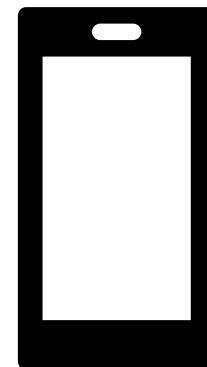
2) 接種会場メニュー

主に**タブレット端末で利用**。

(自治体メニューが利用できる端末からの利用も可能。)

◎ 主な機能

- ・ ワクチン接種会場での接種券読取、登録
- ・ 当日の読取、登録した結果の確認、修正



1. VRSが提供する機能

2. 各機能の利用方法について

- ①自治体職員がLGWAN接続端末で自治体メニューを利用する場合
- ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合
- ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

2. ① 自治体職員がLGWAN端末で自治体メニューを利用する場合

(1) ログインID/パスワードの初期設定手順

1. IT室にログインID用のメールアドレス（lg.jpドメイン）を送付
2. IT室から、1. で登録したアドレスに初期設定用URLを送付
3. URL先のウェブサイトで、案内に従ってパスワードを設定



 VRS - ワクチン接種記録システム

パスワード設定

パスワード入力条件は、半角英数字8文字以上です。
(英大文字、英小文字、数字をそれぞれ1文字以上含む)

パスワード

パスワード再確認

登録する

2. ① 自治体職員がLGWAN端末で自治体メニューを利用する場合

(2) 住民基本台帳・予防接種台帳から出力した接種対象者等の情報の登録方法（CSVファイルのアップロード）

1. 前ページで設定したログインID/パスワードでVRSにログイン
2. データ登録画面より、CSVファイル（※）をアップロード

※各項目の詳細な利用方法や、具体的な操作方法是別途マニュアルを送付致します。



順番	アップロード日時	登録日時	処理数 (全行)	エラー数	ファイル名
4	2021/03/09(火) 02:27	2021/03/09(火) 02:31	2	1 点	接種対象者.csv 点
2	2021/03/09(火) 02:18	2021/03/09(火) 02:21	3	0	接種対象者.csv 点
1	2021/03/09(火) 02:16	2021/03/09(火) 02:16	3	1 点	接種対象者.csv 点

アップロードを行う時間帯によっては、完了まで時間がかかる場合があります。

2. ① 自治体職員がLGWAN端末で自治体メニューを利用する場合

(3) 集団接種会場等のタブレット端末用IDの設定手順

1. 自治体メニューにログイン

2. 自治体メニューの「アカウント機能」でタブレット端末用IDを設定

The screenshot shows a web application interface. On the left is a red sidebar with the text '自治体メニュー'. The main content area has a blue header with navigation links: '集計', '登録', '補正', '閲覧', '転入処理', 'アカウント', and 'メッセージ'. Below the header, the title 'タブレット端末用ID設定' is centered. In the center of the page, there is a light blue box with the text '新規IDを設定してください' and a blue button labeled '登録'.

※タブレット端末用ID設定時の注意事項

タブレット端末用IDは英数字8桁（自治体コード6桁＋任意のアルファベット2字）
で登録ください。1 タブレットにつき、それぞれ1つのIDを発行してください。

1. VRSが提供する機能

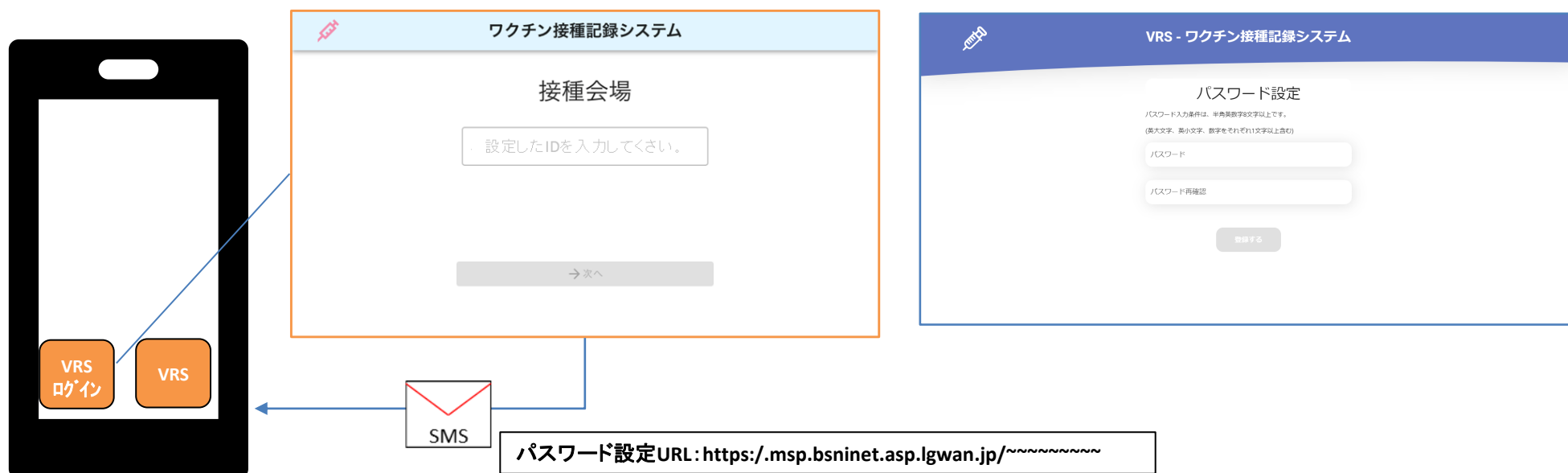
2. 各機能の利用方法について

- ①自治体職員がLGWAN接続端末で自治体メニューを利用する場合
- ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合
- ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

2. ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

(1) パスワードの設定手順(事前に設定できます)

1. タブレット端末を起動
2. ホーム画面の「VRSログイン」アイコンをタップ
3. 2.①で設定したタブレット端末用IDを入力 (**※ 7 ページ参照**)
4. SMSでタブレット端末宛てにパスワード設定URLが送付される
5. 案内に従ってパスワードを設定



2. ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

(2) 接種会場での操作

1. タブレット端末から接種会場メニューにログイン
2. 接種会場情報、ワクチン種、ロットNo.を登録(※)
3. 接種券のOCR情報を読取、登録

※医師名には通常の予防接種における接種医にあたる方の氏名を登録。

1.

The screenshot shows the login page for the 'VRS - ワクチン接種記録システム'. It has a header with a syringe icon and the system name. The main title is '接種会場'. Below it, there are input fields for 'ログインID' and 'パスワード', each with a 'パスワードを隠す/表示' toggle. A 'ログイン' button is at the bottom, and a link for '新規アカウント登録はこちら' is at the very bottom.

2.

The screenshot shows the '設定' (Settings) screen. It has a header with a syringe icon and navigation links: '接種券読取', '一覧', and '設定'. The main title is '設定'. Below it, there is a message: 'ワクチンと会場名を登録してください。'. The form contains fields for '自治体名' (北海道小樽市), '会場名' (倉庫会場), 'ワクチン' (ファイザー), 'ロットNo.' (A12341111), '接種量' (40 ml), and '医師名' (小樽 太郎). There are two buttons at the bottom: '変更' and '変更せず次へ'.

3.

The screenshot shows the '接種券読取' (Vaccine Certificate Reading) screen. It has a header with a syringe icon and navigation links: '接種券読取', '一覧', and '設定'. The main title is '接種券読取'. On the left, there is a large blue button with a camera icon and the text '読み取り開始'. On the right, there is a 'バーコード:' label and an 'OCRライン' input field. A '次へ>' button is at the bottom right.

4.

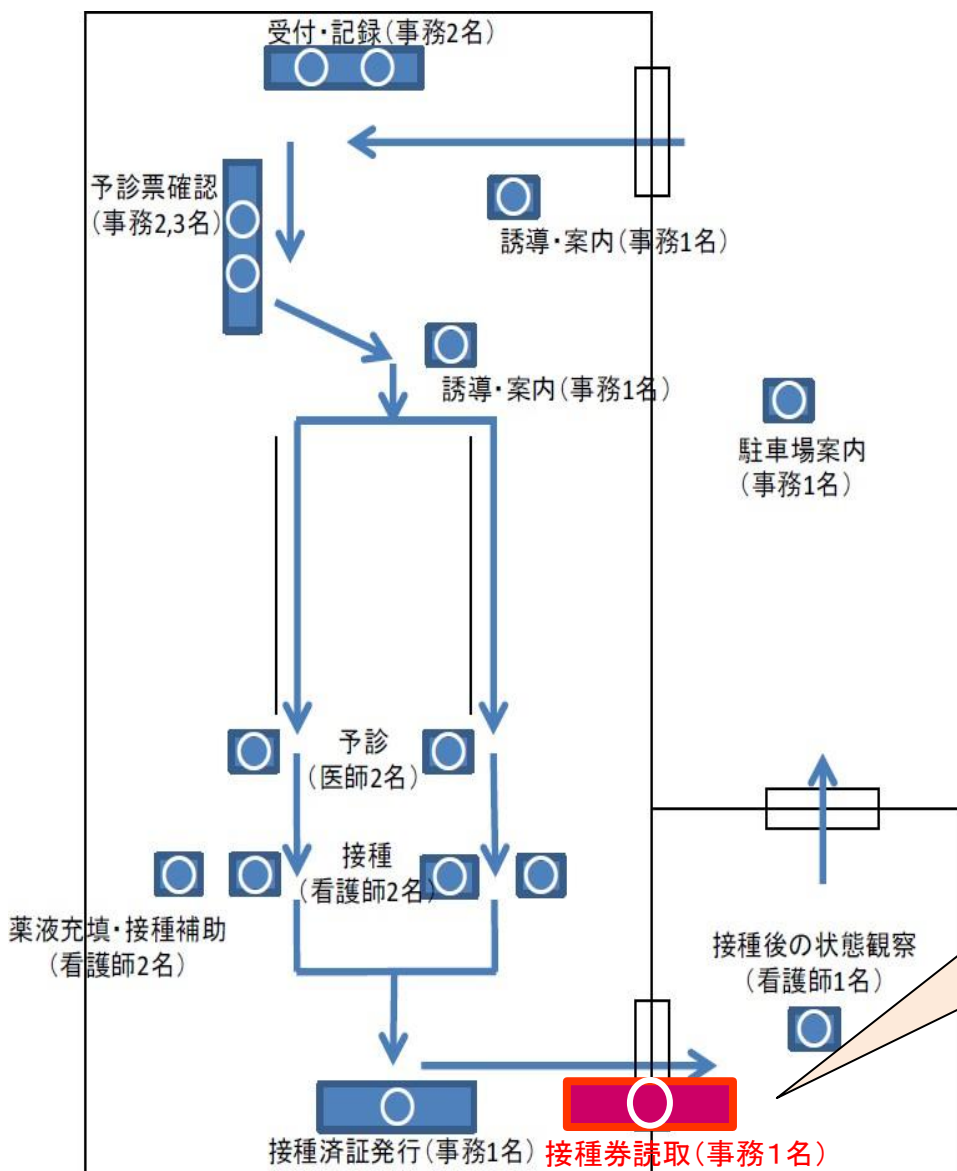
The screenshot shows the '予診票入力' (Pre-examination Form Input) screen. It has a header with a syringe icon and navigation links: '予診票入力', '一覧', and '設定'. The main title is '予診票入力'. At the top, there is a green checkmark icon and the text '該当する接種対象者が見つかりました'. Below this is a table with the following data:

氏名	姓21 名21
自治体名	北海道小樽市
会場名	倉庫会場
回数	1回目
接種券番号	0000000021
予診日	2021-03-03

At the bottom left is a '< 戻る' button, and at the bottom right is a '登録' button.

2. ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

(参考) 接種会場での接種券読取業務の対応例 (1)

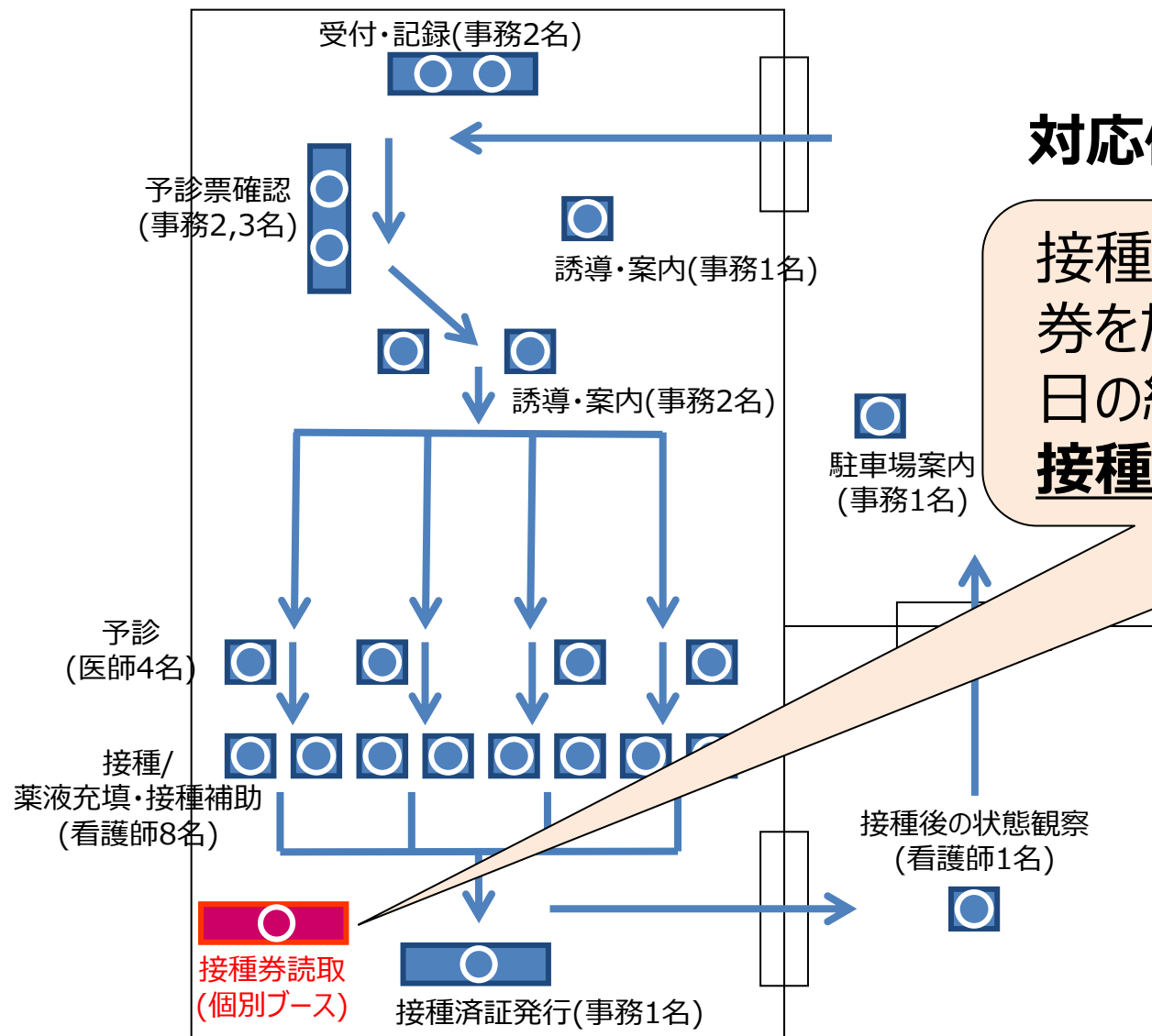


対応例 1. 1人ずつ随時読取

接種券読取場所を接種済証発行ブース付近に設けて、人が来る都度、随時タブレットで読み込む。

2. ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

(参考) 接種会場での接種券読取業務の対応例 (2)



対応例 2. 接種券をまとめて登録

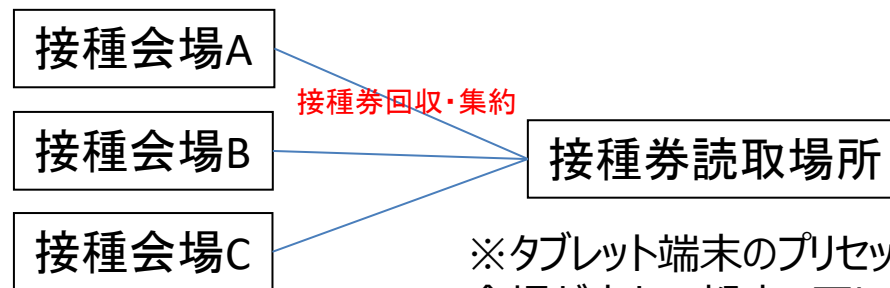
接種済証発行時に回収した接種券をため込んでおき、昼休みや一日の終わりのタイミングで回収した接種券をまとめて登録

2. ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

(参考) その他、接種会場で接種券読取をしない対応例

例 1. 接種券を回収後に一括して別の場所で登録する場合

携帯電波の届かない接種会場や、移動接種会場、また個別の運用などで接種会場で接種券の読取を行わずに、接種券を回収後に一括して庁舎やBPOセンターなどで接種券を読み取る。



※タブレット端末のプリセット情報は、接種券の接種会場が変わる都度、正しく登録する必要があります。

例 2. 独自システムを利用しており、タブレット端末を利用しない場合

独自システムに登録された接種記録をCSVファイルとして出力して、VRSの自治体メニューで登録する。



1. VRSが提供する機能

2. 各機能の利用方法について

- ①自治体職員がLGWAN接続端末で自治体メニューを利用する場合
- ②自治体職員がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合
- ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

2. ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

(1) 自治体で必要な対応について

医療機関用のタブレット端末のログインIDは、**GMIS（※）のログインIDと同じものが自動で設定**されます。

※GMISとは、新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム。多くの医療機関がこのシステムを導入している。
参考資料：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/G-MIS.pdf>

各医療機関へ次頁の「医療機関向け VRSへのログイン方法について」を配付頂き、**医療機関でパスワード設定頂くようご案内**をお願い致します。

以下に該当する医療機関には**個別の対応が必要**となります。

- 1) タブレット端末の送付先を医療機関以外（庁舎等）にした場合
- 2) 医療機関がGMISのログインIDを利用していない場合

◎ログインID/パスワードの設定手順

1. タブレット端末を起動
2. ホーム画面の「VRSログイン」アイコンをタップ
3. GMISのログインIDを入力 (※)
4. SMSでタブレット端末宛てにパスワード設定URLを送付
5. 案内に従ってパスワードを設定

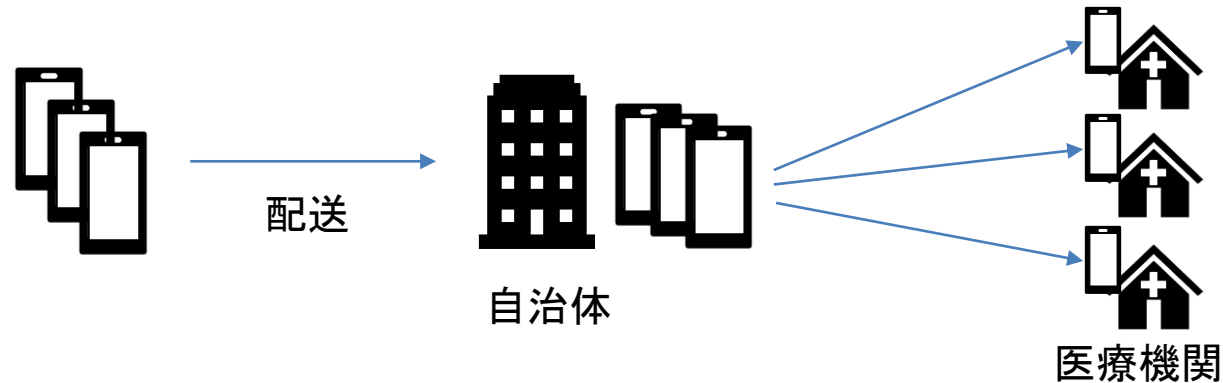
※GMISのログインIDが不明な場合は、自治体担当者にお問い合わせください。



2. ③医療機関がタブレット端末で接種会場メニューを利用する場合

1) タブレット端末の送付先を医療機関以外（庁舎等）にした場合

対象となる医療機関に自治体からタブレット端末をお渡ししてください。



2) 医療機関がGMISのログインIDを利用していない場合

1. 医療機関コードとGMISのログインIDが紐づいたリストを自治体で照会できるよう事前に各自治体へ配付します。
2. GMISのログインIDがわからない場合は**担当自治体宛てに確認するよう医療機関用のマニュアルに記載**しています。
3. 医療機関からGMISのログインIDの照会がありましたら、**1.で配付したリストを参照し、当該医療機関のGMISのログインIDをお伝えください。**

※GMISリストの各自治体への配布や、医療機関からの問い合わせ受付方法等については別途お知らせ致します。
(3月26日追記)次頁に対応要領を記載しました。

医療機関がGMISのログインIDを利用していない場合の対応について

1) 医療機関からの問い合わせ受付方法

医療機関用配布資料にある通り、GMISを利用していない場合や、ログインIDが不明な医療機関からの問い合わせ受付体制の整備をお願い致します。

・連絡先の伝達方法について

医療機関に配布資料を提供時に、併せて担当者／連絡先／連絡方法をお伝えください。
必要に応じて、自治体担当者の連絡先を記載頂いた上で医療機関配布用資料をお渡し頂ければと思います。

2) 問い合わせ受付時のGMISのログインIDの通知方法

◎ GMIS IDチェック用リストの送付（下記サンプル参照）

1. GMISを利用していない医療機関も含め、全ての医療機関に対してGMIS IDを発行しております。
2. 事前にGMIS IDチェック用リストを各自治体にメールで送付致します。（下記サンプル参照）

GMIS ID	医療機関コード	医療機関名	自治体コード	都道府県	住所	Email	電話番号
aa123456	1111111111	oo病院	111111	〇〇県	〇〇市	mail.com	00-0000-0000
Bb123456	2222222222	xx病院	111111	〇〇県	〇〇市	mail.com	00-1000-0000
cc123456	3333333333	vv病院	111111	〇〇県	〇〇市	mail.com	00-2000-0000

◎ 医療機関からGMISのログインIDに関する連絡を受けた場合

※実際はexcelファイルで送付します。

1. 医療機関コードを確認し、チェック用リストより医療機関を特定します。
2. 医療機関名や住所などを確認し、誤りがないことを確認します。
3. 確実に医療機関を特定した上で、GMIS IDを伝達するため、原則Email欄に記載のメールアドレス、または自治体で把握しているメールアドレス宛にメールでGMIS IDをお知らせください。Emailが不明な場合は、確実に医療機関を特定した上で電話等でお知らせしてください。

更新履歴

2021.03.18 公開

2021.03.26 医療機関がGMIS IDを利用していない場合の対応を追加（スライド18）